

身内に甘い 立憲民主党

立憲民主党議員の不祥事・問題言動と処罰内容一例

枝野幸男（立憲民主党 代表）

- ・違法喫煙発覚時（議員会館の事務所で喫煙は違法）

枝野幸男「恐らく多くの議員もやってる。認識が甘かった」

→処分なし

福山哲郎（立憲民主党 幹事長）

- ・企業から後援会への違法献金発覚時

福山哲郎「個人寄付だから問題ない！」

企業「法人として払いました」

→処分なし

安住淳（立憲民主党 国対委員長）

- ・気に入らない新聞記事に“クス・論外・出入り禁止”と書き国会の野党控室に貼りだして報道圧力

→処分なし

森裕子（立憲民主党 副代表）

- ・国会で民間人を犯罪者扱い&HPで住所公開

→処分なし

辻元清美（立憲民主党 副代表）

- ・外国人献金発覚時

辻元清美「自分にショック。訂正したから役職辞任しない」

→処分なし

蓮舫（立憲民主党 代表代行）

- ・首相演説前に原稿をツイッターに投稿

→処分なし

石川大我

- ・新宿2丁目で国会議員の身分を強調し警察官を恫喝

→処分なし

本多平直

- ・「50歳近くの自分が14歳と同意性交で捕まるのはおかしい」

→処分なし

石垣のり子

- ・参議院会館事務所を私的利用

→処分なし

同様のことを与党議員がやったら議員辞職を求めるのでは？

他党には厳しく、身内には激アマで処分すら出さない立憲民主党は恥を知るべき。

一面新聞

令和3年
6月18日(金)

発行者
D A P P I



第181号



報道回想録

虎ノ門ニュース(2021年6月1日 DHCテレビ) 軍縮は地獄の入口。平和を守るのは言葉ではなく抑止力



6月4日に放送された虎ノ門ニュースにウクライナ出身のナザレンコ・アンドリー氏が出演し『軍縮は地獄の入口。平和を守るのは言葉ではなく抑止力』と訴えた。

ナザレンコ氏は「軍縮は地獄の入口。ウクライナはソ連から独立時に『もう戦争は起きない』と平和ボケし軍事費を福祉にまわすために“ウクライナを守ると言った核をロシアに譲渡&軍隊を100万から20万人に軍縮”したらロシアはウクライナに侵略してきて領土の一部を占領してきた」とウクライナで起きたことを例にし日本の野党や左派が主張する軍縮論は間違っていると指摘。また「中国に侵略されても『“野蛮なことは止めて!”』と言えば戦争が止まる』と主張するコメンテーターがいたが、他国に侵略されると日常生活をしてる町もいきなり爆撃される」と話合いでは戦争は止まらなと訴えた。

その上で、「日本は米軍に守られてるが米軍は日本人の代わりに戦わない。色んな約束をしていても戦争が起きたら国際社会は口だけで具体的協力は殆どしない。平和を守るのは言葉ではなく抑止力と理解すべきで、相手に約束を守らせる力がないと相手は約束を守らない。平和ボケしてる左派の意見ではなく他国の実例を見るべき」と机上の空論ではなく現実目向けるべきと語った。

注目のインターネット情報

北朝鮮の代弁者 立憲民主党



立憲民主党 森裕子「拉致問題は膠着状態だから北朝鮮が何らかの行動を起こしたら“日本の経済制裁措置を一部解除”する等の交渉を開始しろ！経済制裁・コロナに苦しむ北の心を開かせるべき！ワクチンが余ってるんだから『北朝鮮に提供します』とメッセージを出せ！」

北の代弁者とは思えない
#kokkai



2021年6月11日（参議院 拉致問題特別委員会）